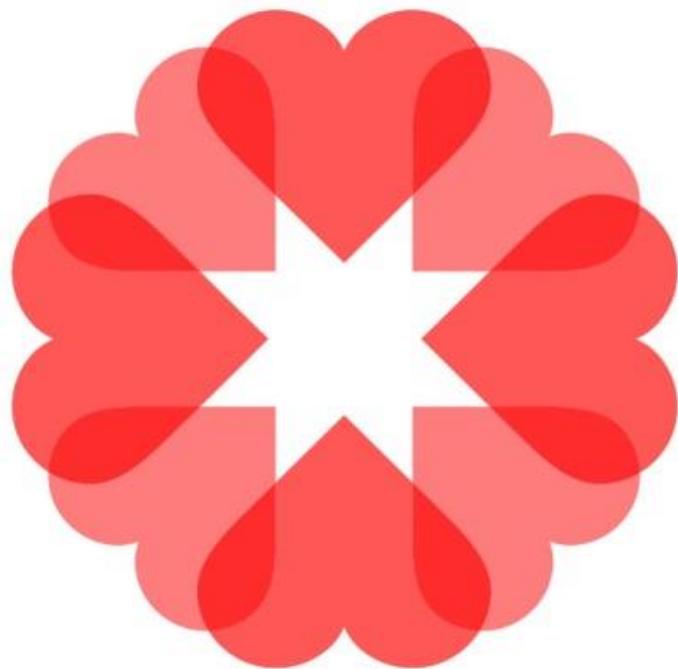


医療安全は 新たなステージへ



いのちを守る
PARTNERS
医療安全全国共同行動

医療安全全国共同行動 “いのちをまもるパートナーズ” キャンペーン

2008年5月キックオフ

2008年5月～2010年12月(第1期)

2011年1月～2013年3月(第2期)

2013年5月1日

一般社団法人医療安全全国共同行動 設立



医療安全全国共同行動の目的

- 医療の質・安全の向上をめざす取り組みの普及
- 医療の質・安全向上の取り組み成果を可視化
- 医療に対する患者・市民の信頼の向上

医療安全全国共同行動参加団体・協力団体 (平成22年10月時点)

共同行動に参加・
協力いただいた
団体・学会
91 (のべ)

日本医師会
日本歯科医師会
日本看護協会
日本薬剤師会
日本病院薬剤師会
日本臨床工学技士会
全国医学部長病院長会議
日本放射線技師会
全国国立病院療養所放射線技師会
日本臨床衛生検査技師会
日本赤十字社
恩賜財団 済生会
国家公務員共済組合連合会
全国社会保険協会連合会

日本診療情報管理学会
レジメンテーション学会
推進協議会
日本医療教授システム学会
品質管理学会
日本専門医制評価・認定機構
卒後臨床研修評価機構
医薬品医療機器総合機構
総合安全工学研究所
日本看護系学会協議会
日本看護系大学協議会
日本歯学会

日本内科学会
日本外科学会
日本小児科学会
日本救急医学会
日本麻酔科学会
日本集中治療医学会
日本感染症学会
日本静脈経腸栄養学会
日本環境感染学会
日本血栓止血学会
日本静脈経腸栄養学会
日本消化器外科学会
日本大腸肛門病学会
日本胸部外科学会
日本泌尿器科学会

日本癌治療学会
日本放射線腫瘍学会
日本医学放射線学会
日本形成外科学会
日本脳神経外科学会
日本神経学会
日本口腔科学会
日本超音波医学会
日本小児神経学会
日本インターベンショナル・ラジオロジー学会
日本高血圧学会
日本自律神経学会
日本脳神経血管内治療学会
日本人工臓器学会
日本臨床検査医学会
日本透析医学会
日本ハンセン病学会
日本呼吸療法医学会
日本周産期・新生児医学会
肺塞栓症研究会
日本血管外科学会
日本小児外科学会
日本臨床薬理学会
日本臨床救急医学会
日本整形外科学会
日本消化器病学会
日本産科婦人科学会

全国フォーラム の開催 8回



分科会



周術期肺塞栓症の予防

分科会C、話題提供

医療安全全国共同行動目標2



近畿大学医学部外科、附属病院安全管理部

保田知生

医

転倒
転落

地域フォーラム・ セミナーの開催 51回





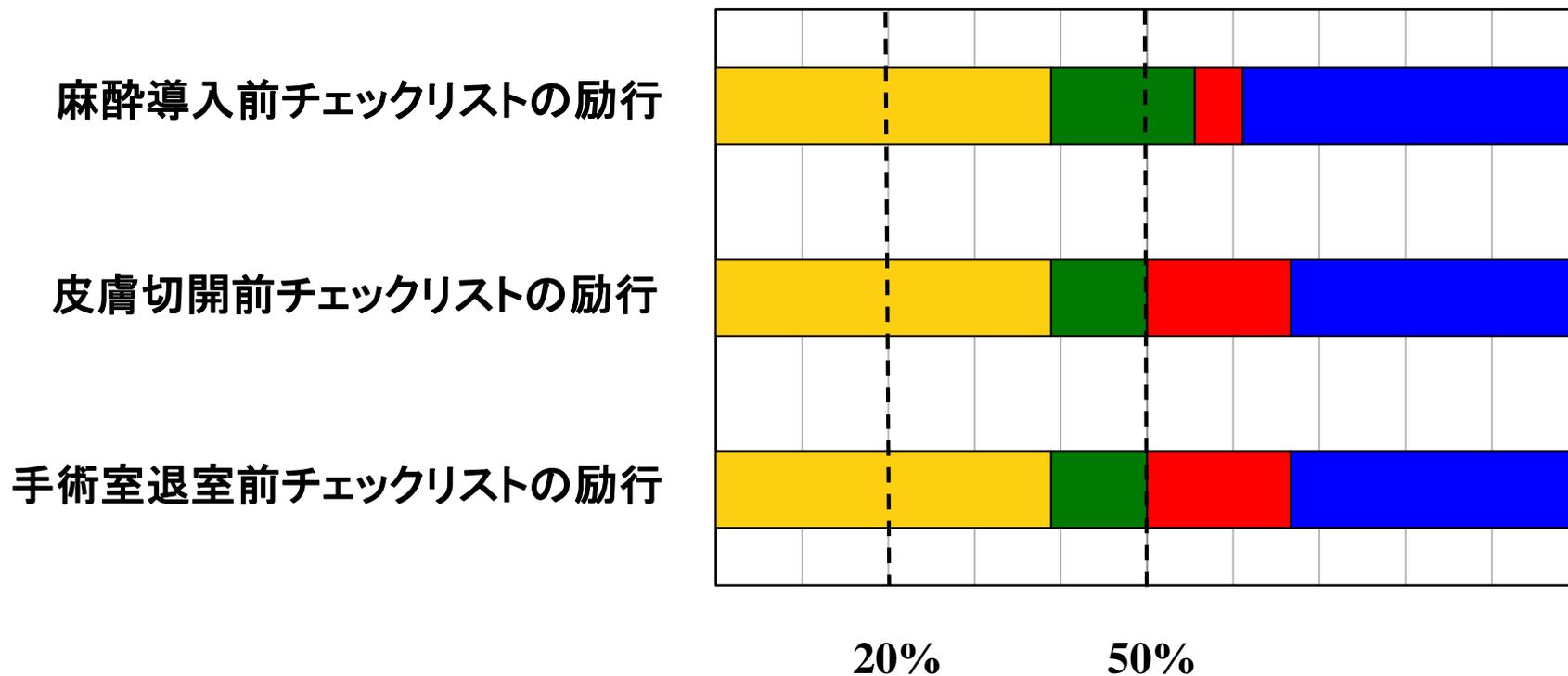
共同行動 地域推進拠点

12 団体・機関



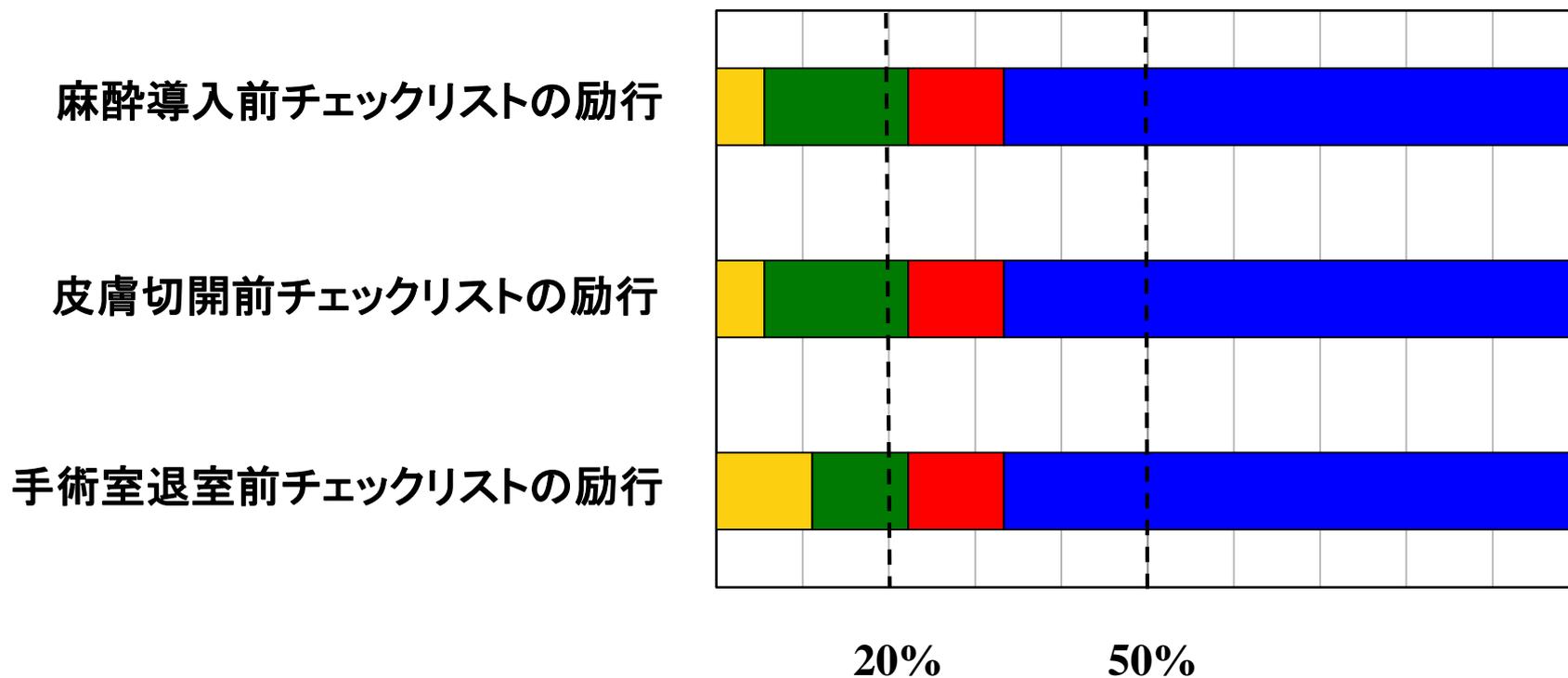
安全な手術－WHO指針の実践 取り組みの前と後（前）

- A: まだ取り組んでいない(準備中など)
- B: 実施態勢・実施計画(改善計画)を作成した
- C: 一部の部署(病棟や診療科など)で実施している
- D: 病院全体(対象となるべき部署のすべて)で実施している



安全な手術－WHO指針の実践 (後)

- A: まだ取り組んでいない(準備中など)
- B: 実施態勢・実施計画(改善計画)を作成した
- C: 一部の部署(病棟や診療科など)で実施している
- D: 病院全体(対象となるべき部署のすべて)で実施している



周術期肺塞栓症の予防 取り組みの前と後（前）

- A: まだ取り組んでいない(準備中など)
- B: 実施態勢・実施計画(改善計画)を作成した
- C: 一部の部署(病棟や診療科など)で実施している
- D: 病院全体(対象となるべき部署のすべて)で実施している
- E: 事情により中止または中断した

適正予防策選択のための総合的評価の実施

予防策の確実な実施と安全管理

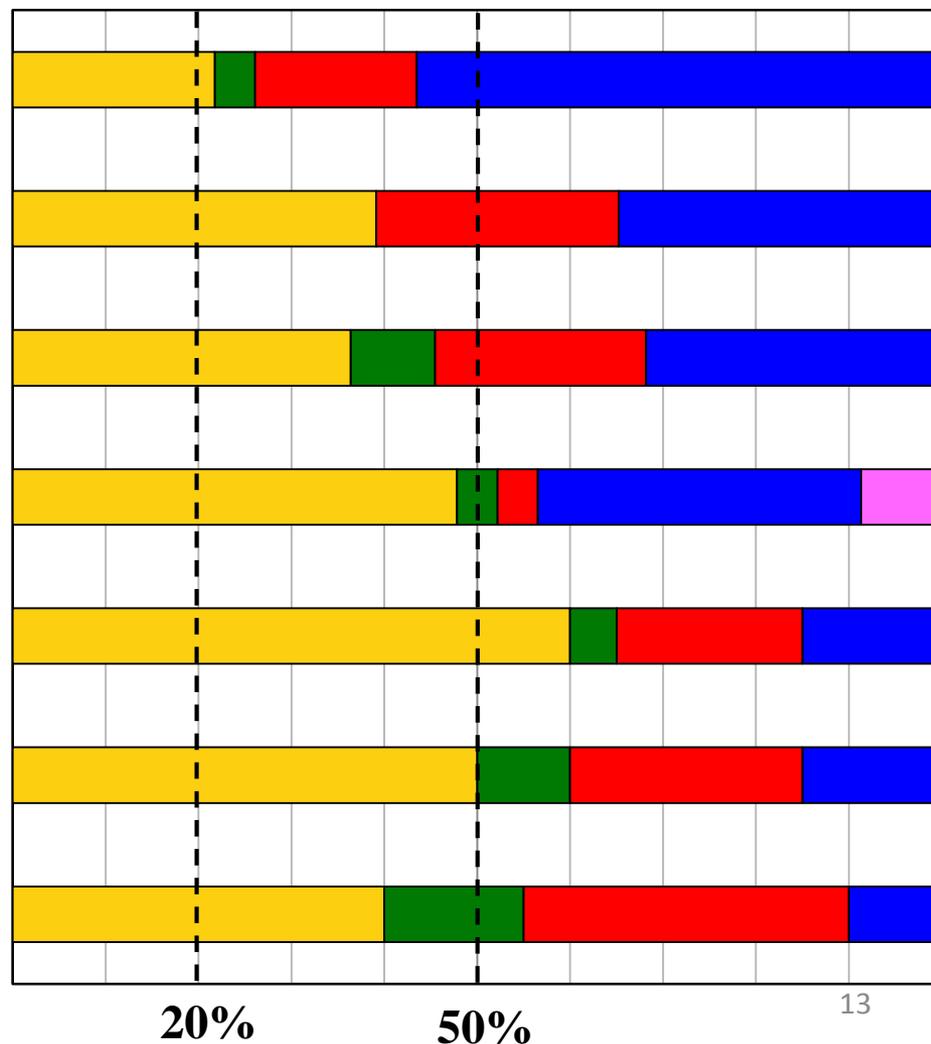
肺塞栓予防の重要性に関する職員教育の徹底

患者への説明と患者参加の促進

ハイリスク患者へのスクリーニング検査の実施

肺塞栓症の早期診断・治療マニュアルの作成

予防的抗凝固療法の安全管理



周術期肺塞栓症の予防 (後)

- A: まだ取り組んでいない(準備中など)
- B: 実施態勢・実施計画(改善計画)を作成した
- C: 一部の部署(病棟や診療科など)で実施している
- D: 病院全体(対象となるべき部署のすべて)で実施している

適正予防策選択のための総合的評価の実施

予防策の確実な実施と安全管理

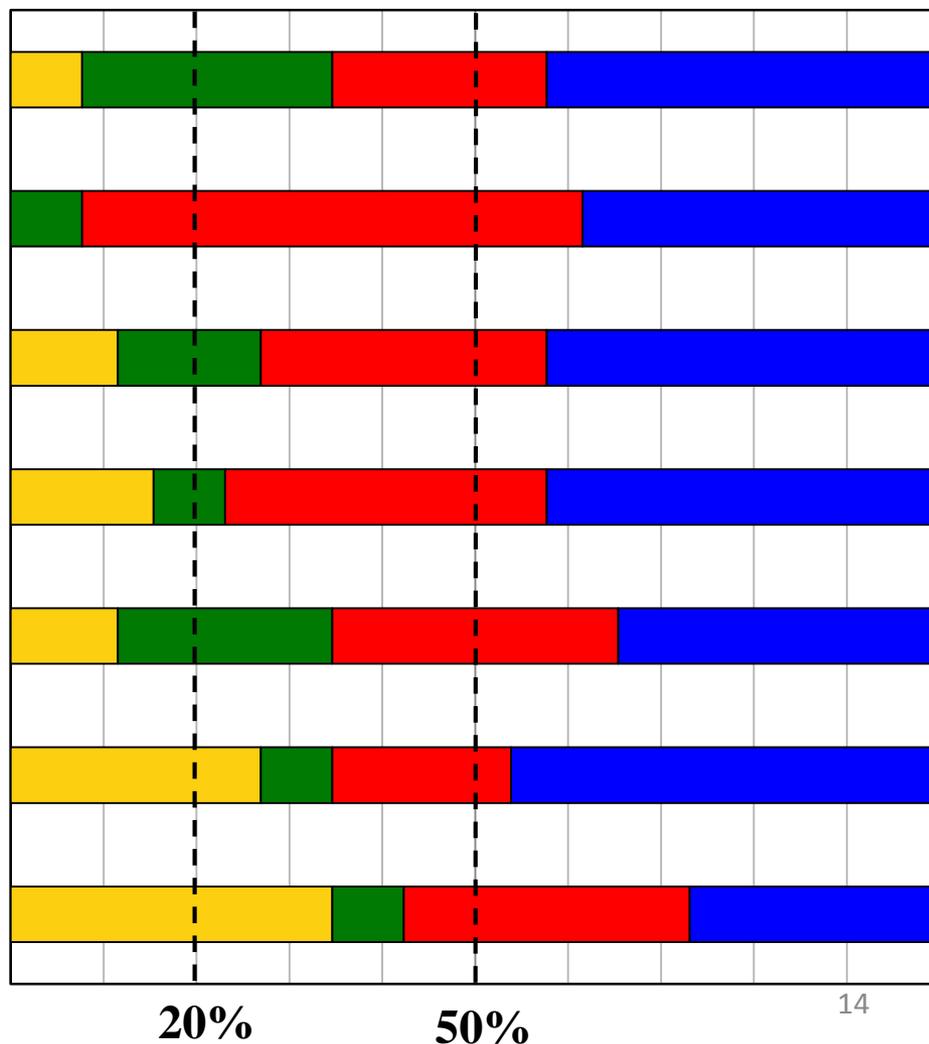
肺塞栓予防の重要性に関する職員教育の徹底

患者への説明と患者参加の促進

ハイリスク患者へのスクリーニング検査の実施

肺塞栓症の早期診断・治療マニュアルの作成

予防的抗凝固療法の安全管理



一般社団法人医療安全全国共同行動

目的と事業

日本の医療を支える全国の医療機関、医療従事者、医療団体が、職種や専門分野を超えて連携、協力し、患者さんの安全を守り、患者さんと医療者が安心して治療に専念できる医療環境づくりを促進することを目的とし、以下の事業を行う

- (1) 医療における有害事象の低減と患者安全の確保に資する対策の普及を促進する活動
- (2) 医療安全の向上に向けた医療団体、医療機関の相互協力を促進する活動
- (3) 医療安全全国フォーラムの開催
- (4) 安全な医療環境づくりに資する提言
- (5) 上記の目的を達成するために必要なその他の事業

有害事象に
関する目標

S. 安全な手術
- WHO 指針の実践

1. 危険薬の誤投与防止

2. 周術期肺塞栓症の防止

3. 危険手技の安全な実施

4. 医療関連感染症の防止

5. 医療機器の
安全な操作と管理

6. 急変時の迅速対応

7. 事例要因分析から改善へ

8. 患者・市民の医療参加

組織基盤強化
に関する目標

参加登録施設(病院・診療所 他)

“ねっとフォーラム”

Q&A/教訓共有

メルマガ/ML

地域フォーラム
/地域セミナー

支援ツール
/推奨対策他

メンター病院

地域推進拠点 / 診療所部会 /
支援チーム / アドバイザーパネル

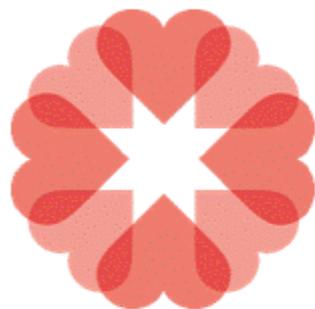
正会員(団体・学会等)

賛助会員(企業・個人等)

一般社団法人 医療安全全国共同行動
(運営会議 / 部会 / 事務局)

医療安全全国共同行動に参加しよう

<http://kyodokodo.jp/>



いのちを守る

PARTNERS

医療安全全国共同行動

患者さんと医療者がともに
安心してケアに専念できる
環境づくりへ

